

(この個別指導計画を使用して校外の関係機関と連携する場合は、必ず保護者の同意が必要です。)

<p>☆漢字学習時のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて学習する時 全体の文字としてのまとまりを一度につかみにくいため 細部を見落としやすいため →部分に分ける。(細かな部分にも注意) 部分ごとに覚えやすい言葉に置き換える。 ・練習する時 思い出しにくいため →最初に練習した時の言い方を使って思い出しながら書く。 <p>※自分で学習の仕方を身につけられるようにする。 覚えることができなければいけない・・・という感覚での学習にしない。 →文字や学習に対して拒否的にならないようにする。</p> <p>☆ 将来的に苦手なことに對して、拒否的にならずに自分の苦手さを自覚しつつ、取り組みやすい方法を知り、必要な時にはそれを使いながら時には援助を頼みながらも生活していけるように。 ・・・そのために 今、苦手としていることに對して、またはそのような自分に対して否定的な感覚をもたないようにしていくことが第一。自己肯定感を高められるように、自信を持たせていくことが必要。</p>
--

ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○音声言語の長期記憶については良好であるため、聴覚的な長期記憶を生かした方法を選択する。 かな・・・50音表の系列を覚え、その位置と文字を対応させていくように覚える方法をとる。 ○一度に漢字の全体と把握し、短期的に記憶しておくことが苦手 →構成要素の種類を知識としてなるべく持った上で、その構成要素に着目することで部分部分を言語化しつつ、それらを合わせ、全体を正しく把握する。
------	---

外部機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○LDの民間療育機関 (NPO) 担当××。検査データをみてもらい、指導方法についてアドバイスを得る。 実際に指導した結果を定期的に送り、引き続きアドバイスを得ていく。 ○家庭・地域生活 称賛を多くし、自己肯定感を高める。できる状況を作り、達成感や成就感を味わわせ、自信を持たせる。
----------	--

長期目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ひらがな、片仮名を正しく読むことができる。 2. ひらがな、片仮名を正しく書ける。 3. 基礎漢字101文字が確実に読める。 4. 習っている単元の漢字を前後の文の意味を手がかりに読むことができる。 5. 漢字を部分に分解し、言語化して覚えることができる。
------	---

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
短期目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 50音表を暗唱できる 1. 50音表を見ながら、ランダムにどのひらがなもすぐに読める。 2. 50音表の順にひらがなを3分以内にすべて書ける。 4. 習っている単元の新出漢字のうち半分程度を、単文の前後の意味から類推して読むことができる。 5. 構成の単純な新出漢字を2～3の部分に分けることができる。(漢字の足し算・引き算) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 50音表を見ながら、ランダムに指示されたどのカタカナも読める。 2. 50音表の順にカタカナを3分以内にすべて書ける。 3. 基礎漢字のうち50文字程度が読める。 4. 習っている単元の新出漢字について、8割程度は自分で単文を使って読み方を覚えることができる。 5. 構成の単純な新出漢字の各部分を簡潔な表現で言い表すことができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 拗音(拗長音)で示されたかなを正しく読み書きができる。 2. 拗音(拗長音)で示されたカタカナを正しく読み書きができる。 3. 基礎漢字101文字が正しく読める。 4. 習っている単元では、文章の意味を手がかりにして正しく読むことができる。 5. 自分で選んだ構成の単純な新出漢字を部分に分けて言語化し、覚えることができる。

この計画の情報を支援関係者と共有することに同意します。

平成 年 月 日

保護者氏名

印

